

3月定例会の概要

22年度一般会計予算は、多数で原案どおり可決

3月定例会は、2月24日から3月16日まで21日間の会期で行われました。

議案については、22年度当初予算案などが提案され、一般会計と12の特別会計のほか、企業会計合わせて総額414億8405万2千円の各予算と条例等を審議しました。採決の結果、44の議案と議員発案の意見書3件を可決しました。

また、請願陳情は、2件を採択、1件を一部採択、3件を不採択としました。

主な単行議案

◆能代市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例を定めます

市に手続等をする際、書面等にかえて、インターネット等により申請等ができるようにするための共通事

項を定めます。

◆市職員の勤務時間等を改定します
勤務時間を週38時間45分にするのと同時に、時間外勤務代休時間を新設し、月60時間を超える時間外勤務手当の支給割合を改定します。

◆能代市二ツ井町歴史資料館の入館料を無料にします
平成22年4月1日から入館料を無料にします。

◆中小企業融資あっせん制度の限度額を引き上げます
限度額を250万円引き上げ、1500万円にします。

◆下水道受益者負担の新たな負担区と負担金額を定めます
下水道事業認可区域の拡大に伴い、新たな負担区を設け、それぞれの負担金の額を1平方メートル当たり480円に定めます。

◆簡易水道事業の新たな給水区域を定めます
能代市二ツ井・荷上場地区の給水区域等を新たに定めます。

◆能代市営住吉町住宅の建てかえについて事業契約を締結し、財産を取得します
取得価格は25億9455万円で、取得の相手方はチーム住吉株式会社です。

専決処分の承認

○平成21年度一般会計補正予算

21年度一般会計補正予算

補正予算(第15号)は2億1384万円の追加、補正予算(第16号)は1億8470万円の減額、補正予算(第17号)は2952万7千円の追加で、予算総額は272億9831万3千円となりました。

補正予算の主な内容・事業

◆文化会館の外壁を改修します
1785万円
文化会館の西面と北面の外壁を改修します。

◆小型除雪車を購入します
763万円
小型除雪車1台を購入します。

◆小学校の耐震補強を行います
6332万7千円
淳城西、淳城南、向能代、鶴形小学校の耐震補強を行います。

21年度 特別会計補正予算

- ・簡易水道事業特別会計補正予算
- ・下水道事業特別会計補正予算
- ・浄化槽整備事業特別会計補正予算
- ・浅内財産区特別会計補正予算
- ・常盤財産区特別会計補正予算
- ・鶴形財産区特別会計補正予算
- ・檜山財産区特別会計補正予算
- ・国民健康保険特別会計補正予算
- ・老人保健医療特別会計補正予算
- ・後期高齢者医療特別会計補正予算
- ・介護保険特別会計補正予算

21年度 企業会計補正予算

- ・水道事業会計補正予算

22年度一般会計予算

22年度当初予算は、239億8800万円で、前年度の当初予算と比較して5.9%、額にして14億9700万円の減となっています。
採決の結果、賛成多数で可決しました。(可決25人、否決2人)